

科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：幸せの測り方 ILAS Seminar :How do we measure happiness?			担当者所属 職名・氏名	エネルギー科学研究科 教授 石原 慶一		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール (対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	1 回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	総合研究13号館セミナー室(363室) (本部構内)			使用言語	日本語
キーワード	幸福 / 社会 / 環境 / エネルギー						
[授業の概要・目的]							
あなたは今幸せですか？ 私たち日本人は幸せですか？ 現代社会に生きる我々にとっての本当の豊かさ、幸せとは何でしょうか。エネルギーを沢山使う生活は豊かでしょうか。豊かさを通して現代社会の抱える問題点を浮き彫りにし、どのような社会を我々が望むのかについて考える。							
[到達目標]							
幸福の尺度の複雑さを理解し、現代社会の目指すべき道筋について理解する							
[授業計画と内容]							
第1回 幸せについての概観を紹介 第2回 社会指標についての紹介 第3回～第13回 エネルギー消費量と幸福の関係（明るい生活は幸せか） 経済指標と幸福の関係（金持ちは幸せか） 国民総幸福度（GNH、ブータンの例） 幸福の持続可能性（幸せになったら、その後の幸せはあるのか） 個人の豊かさ和社会の豊かさの関係（幸せな社会ではそこに暮らす人も幸せか） などのテーマについて受講生が調査を行い、まとめ発表しそれに基づき議論する 第14回 まとめ 結局、幸せは測れるのか、測れたとしてそれはどのような意味を持つのか							
[履修要件]							
特になし							
[成績評価の方法・観点]							
平常点、レポート、発表を総合して評価する。詳しくは授業中に説明する。							
[教科書]							
使用しない							
[授業外学修（予習・復習）等]							
調査課題が与えられるので、事前調査を行い意見をまとめてくること。							
[その他（オフィスアワー等）]							